

学校名	外ヶ浜町立蟹田中学校
授業者	磯野 満

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

職場体験学習
--------

1-2. 学年

第1学年（男子15名 女子7名 計22名）
-----------------------

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習の時間
-----------

1-4. 単元の概要

総合的な学習の時間「地域学習」との関わり（時数15時間予定）を、地元の第1次産業を中心に体験させ、社会の産業構造の概略を学ばせるとともに、陸奥湾に面した郷土の特色を理解し、愛着と誇りを育てる。その活動を、壁新聞形式でまとめ、蟹中祭(文化祭)で展示し、全校生徒、保護者、地域の方々の前で発表する。
---

1-5. 単元設定の理由・ねらい

本校におけるキャリア教育の指導目標「全ての教育活動と、将来とのつながりを見通しながら、学びに向かう力と自他を生かす力を育てる」ことと、陸奥湾の環境や資源、陸奥湾と関わりをもって生活している人や社会とのつながりについて関心を高めることをねらいとする。
--

1-6. 育みたい資質や能力、態度

<p>(1) 職場見学、職業体験をすることを通して、産業構造を含む社会のしくみを学ぶとともに、第1次産業が社会を支える重要な産業であることに気づかせる。</p> <p>(2) 身近な施設、地域の自然とともにある産業を経験することを通して、自分たちの住む地域の産業を知り、地域の可能性を予想することができる。</p> <p>(3) キャリアに関わる諸活動を通して、郷土に対する愛着や誇りを培うことができるとともに、郷土を発信しようとする意欲の高揚を図ることができる。</p>
--

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
1	概要説明 体験先の希望調査	水産業はホタテ養殖に関わる諸活動。洗浄、収穫、選別など。林業は、枝の剪定、植林、登山道の整備、伐採活動など。
1	新聞のまとめ方を学ぶ	東奥日報社（地元新聞社）販売局読者部長 鎌田浩伸氏を講師に新聞のまとめ方を学習する。
2	生徒訪問先決定、事前調査、活動目標、役割分担、質問準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職場体験に関する疑問から質問を考えておき、単なる就労体験に終わることなく、その職業に就いている人のやりがいや希望、また苦労しているところを調査するように指導する。</li> <li>・グループ内でのリーダー、サブリーダー、記録係等を決め、積極的な活動となるように留意する。</li> </ul>
2	体験先へのアポ取り。 役割分担、事前準備、新聞製作の準備 前日準備	①水産業 平舘漁協青年部（担当：石岡さん） ②林野庁東北森林管理局 青森森林管理署（担当：森林技術指導官 工藤さん） <ul style="list-style-type: none"> <li>・リテラシーとして生徒が電話で作業を確認する。</li> <li>・雨天時の対応について、確認しておく</li> </ul>
6 本時	体験活動と記録（1日日程）	希望制で分けたグループごとに活動する。時間帯は昼食をはさんで2時間位ずつの5時間程度。
3	振り返りのための班新聞作成 発表準備（ポスターセッション） 蟹中祭での発表、展示	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校からのお礼状と生徒のお礼状を持参する。</li> <li>・蟹中祭の展示や発表のためにクオリティの高い新聞や原稿作成を目指す。</li> </ul>

## 2. 学習活動の実際

### 2-1. 単元における位置づけ

単元 1 5 時間中の 7 ~12 時間目

#### 本時の目標

地元産業の職業体験をすることで、その産業が重要な産業であることに気づくとともに、郷土の特色を理解し、愛着や誇りを感じることができる。

### 2-2. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<p>1 校時……日程の確認 物品の準備、係の確認</p> <p>2 校時……学校からバスで移動</p> <p>3 校時～6 校時……就業体験</p>	<p>健康観察 緊急連絡確認</p> <p>新聞担当記事等の役割分担確認</p> <p>水産業は平舘漁協へ、林業は植林作業場へ</p> <p>林業は、枝の剪定、植林、登山道の整備の作業を実施。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>水産業はホタテ養殖に関わる洗浄、収穫、選別の作業だったが、当日は晴れているものの、風が強く波が高いため、船が出せない状態なので、水産業は予定を変更。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>&lt;水産業の学習&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①教室で DVD（青森ホタテの養殖について）を使って学習する。</li> <li>②平舘漁協に所属している 2 名の方に学校へ来ていただき、漁業の様子をお話ししてもらい、質問形式で日ごろの苦労や大変さを教えてもらう。</li> <li>③学んだことや気づいたことなどをまとめる。</li> </ol>
<p>6 校時…… 終了後、バスで学校へ</p>	

### 3. 今回の活動の自己評価

- ・健康安全面については、コロナ対策も含め厳密に対処し、ご迷惑がかからないようにするために、当日の朝、健康チェック表を作成し、受け入れ先に提出し、もし、発熱など症状がある生徒は、家庭に連絡して早退させる体制にした。また、活動時は原則マスクを着用するなど感染対策を徹底して行った。
- ・ホタテ養殖に関わることをDVDを使って学習した後で、いろいろ質問を考えたので、漁師さんへ数多くの質問をすることができた。でも、実際の漁具などを見ているわけではなかったので実物を見たり触ったりをさせたかった。
- ・林業は実際植林をし、山を大切にすることは海の環境にも影響することを教えてもらい成果があった。

### 4. 今後の課題

雨天や強風時の場合ことを想定していたので、臨機応変に対処できたが、やはり体験活動ができる、できないは学習の成果に大きく影響する。荒天時でも体験ができるプログラムや補習的な活動を別日に設定できないかなど子どもたちの視点にたって対策を考えていきたい。

予定では、下の写真のような実習を船上で実施する予定であった。(昨年度の様子)



### 5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

特になし